

# 野村ハリス外国株式バリューストラテジーファンド Aコース／Bコース (野村SMA・EW向け)

## 運用報告書(全体版)

第7期(決算日2022年12月6日)

作成対象期間(2021年12月7日～2022年12月6日)

### 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。  
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。  
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

	Aコース	Bコース
商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	2016年8月25日以降、無期限とします。	
運用方針	野村ハリス外国株式バリューストラテジーファンド(以下「マザーファンド」といいます。)受益証券への投資を通じて、主として日本を除く世界(新興国を含みます。)の企業の発行する株式(DR(預託証券)を含みます。)に実質的に投資し、信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行なうことを基本とします。	
	実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジ(先進国通貨等による代替ヘッジを含みます。)により為替変動リスクの低減を図ることを基本とします。	実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
主な投資対象	野村ハリス外国株式バリューストラテジーファンド Aコース/Bコース(野村SMA・EW向け)	マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。なお、株式(DR(預託証券)を含みます。)等に直接投資する場合があります。
	マザーファンド	日本を除く世界(新興国を含みます。)の企業の発行する株式(DR(預託証券)を含みます。)を主要投資対象とします。
主な投資制限	野村ハリス外国株式バリューストラテジーファンド Aコース/Bコース(野村SMA・EW向け)	株式への実質投資割合には制限を設けません。外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
	マザーファンド	株式への投資割合には制限を設けません。外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	毎決算時に、原則として経費控除後の繰越分を含めた配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等から、基準価額水準等を勘案して分配します。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行いません。	

## 野村アセットマネジメント

東京都江東区豊洲二丁目2番1号



サポートダイヤル 0120-753104  
(受付時間) 営業日の午前9時～午後5時

ホームページ <http://www.nomura-am.co.jp/>

## ＜Aコース＞

## ○最近5期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	標準価額			株組入比率	株式先物比率	純資産額
		税金	分配	騰落率			
	円		円		%	%	百万円
3期(2018年12月6日)	11,396		10	△12.7	96.2	—	3,527
4期(2019年12月6日)	12,628		10	10.9	96.5	—	2,772
5期(2020年12月7日)	14,047		10	11.3	95.6	—	2,263
6期(2021年12月6日)	16,193		10	15.3	94.5	—	2,955
7期(2022年12月6日)	15,300		10	△5.5	93.0	—	3,329

\* 基準価額の騰落率は分配金込み。

\* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

\* 株式先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

\* 当ファンドは特定の指数等を念頭に置いた運用を行なっていないため、ベンチマーク等はありません。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	標準価額		株組入比率	株式先物比率
		騰落率	騰落率		
(期首) 2021年12月6日	円 16,193	% —	% 94.5	% —	% —
12月末	16,948	4.7	96.3	—	—
2022年1月末	16,855	4.1	97.2	—	—
2月末	16,644	2.8	94.2	—	—
3月末	17,013	5.1	97.4	—	—
4月末	15,718	△2.9	95.3	—	—
5月末	16,125	△0.4	94.0	—	—
6月末	14,925	△7.8	97.1	—	—
7月末	15,343	△5.2	94.4	—	—
8月末	14,955	△7.6	98.0	—	—
9月末	13,461	△16.9	95.0	—	—
10月末	14,493	△10.5	95.9	—	—
11月末	15,286	△5.6	94.3	—	—
(期末) 2022年12月6日	円 15,310	△5.5	93.0	—	—

\* 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

\* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

\* 株式先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

## ＜Bコース＞

## ○最近5期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	標準価額			株組入比率	株式先物比率	純資産額
		税金	分配	騰落率			
	円		円	%	%	%	百万円
3期(2018年12月6日)	12,920		10	△13.1	96.6	—	5,274
4期(2019年12月6日)	13,945		10	8.0	96.3	—	4,094
5期(2020年12月7日)	15,366		10	10.3	95.5	—	3,575
6期(2021年12月6日)	18,683		10	21.7	95.8	—	4,395
7期(2022年12月6日)	20,743		10	11.1	94.0	—	6,961

\* 基準価額の騰落率は分配金込み。

\* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

\* 株式先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

\* 当ファンドは特定の指数等を念頭に置いた運用を行なっていないため、ベンチマーク等はありません。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	標準価額		株組入比率	株式先物比率
		騰落率	騰落率		
(期首) 2021年12月6日	円 18,683	% —	% 95.8	% —	% —
12月末	19,936	6.7	95.0	—	—
2022年1月末	19,728	5.6	96.6	—	—
2月末	19,528	4.5	94.8	—	—
3月末	21,016	12.5	97.5	—	—
4月末	19,893	6.5	96.2	—	—
5月末	20,469	9.6	93.5	—	—
6月末	19,927	6.7	95.3	—	—
7月末	20,064	7.4	95.2	—	—
8月末	19,994	7.0	96.4	—	—
9月末	18,623	△ 0.3	95.2	—	—
10月末	20,629	10.4	96.3	—	—
11月末	20,890	11.8	95.1	—	—
(期末) 2022年12月6日	20,753	11.1	94.0	—	—

\* 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

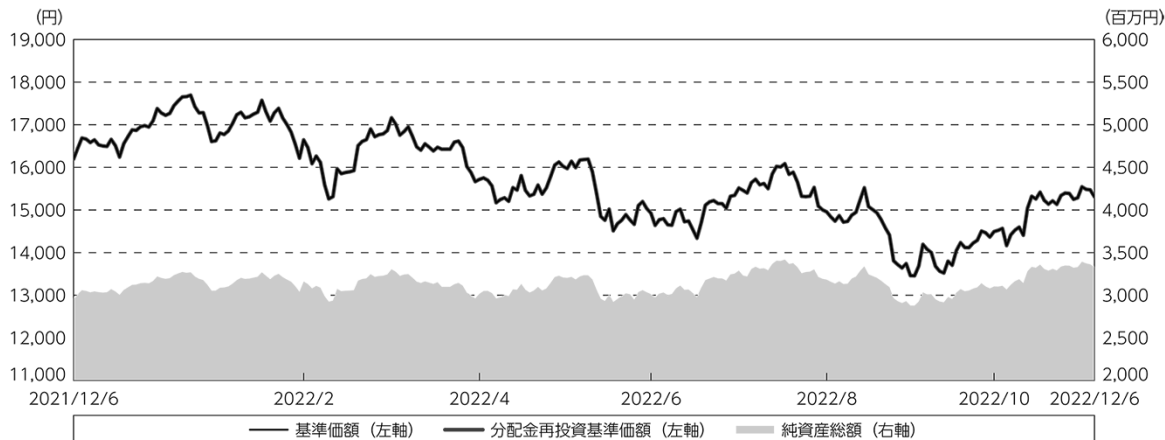
\* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

\* 株式先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

## <Aコース>

### ◎運用経過

#### ○期中の基準価額等の推移



期首：16,193円

期末：15,300円（既払分配金（税込み）：10円）

騰落率：△ 5.5%（分配金再投資ベース）

（注）分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首（2021年12月6日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

（注）分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。

（注）上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

#### ○基準価額の主な変動要因

基準価額は、期首16,193円から期末15,300円となりました。

（下落）2022年1月、FRB（米連邦準備制度理事会）がインフレ対応重視で金融政策の正常化を前倒しで進めるとの見方が強まり、米長期金利が上昇したこと、FOMC（米連邦公開市場委員会）で3月の利上げ開始が示唆されるなど金融引き締めに向きな方針が示されたこと

（上昇）3月、FOMCが市場予想と同じ0.25%の政策金利引き上げを決定したことや、ロシアとウクライナの停戦交渉進展への期待が高まったこと

（下落）4月、FRBの金融引き締め姿勢の強まりに対する懸念が広がったこと、ECB（欧州中央銀行）がインフレ抑制のために金融緩和の正常化を前倒しするとの思惑が広がったこと、EU（欧州連合）がロシア産石炭の輸入停止を含む制裁案を公表したことを受けて地政学的リスクの高まりが意識されたこと

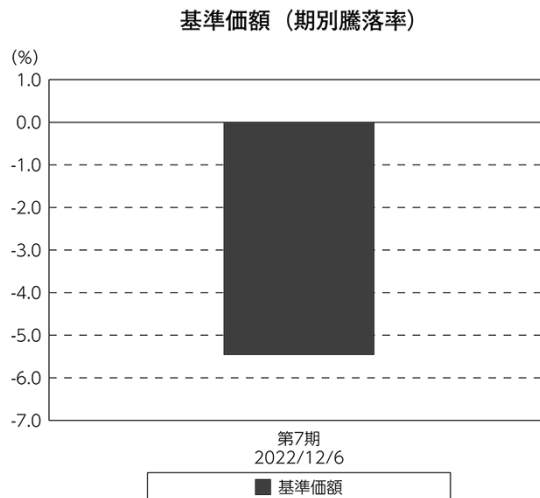
## ＜Aコース＞

- （下落） 5月、2022年1-3月期の米企業決算において期待外れの業績見通しが示されたこと、FRBによる一段の利上げに対する懸念が広がったこと
- （下落） 6月、5月の米国CPI（消費者物価指数）上昇率が4月と比較して加速したことで、FRBが金融引き締めを強化するとの警戒感が高まったこと、ECBの金融政策正常化の動きに加えて、スイス国立銀行（中央銀行）が市場予想に反して0.5%の大幅利上げを実施し、欧州景気への悪影響が広がるなどの懸念が高まったこと
- （上昇） 7月、市場予想を上回る好決算が相次いだこと、FRBがFOMCにおいて市場想定通り0.75%の政策金利引き上げを決定し、過度な金融引き締め懸念が後退したこと
- （下落） 9月、8月の米CPI上昇率が市場予想を上回り、下旬に開催されるFOMCで大幅利上げが実施されるとの観測が強まったこと、8月の独PPI（生産者物価指数）上昇率が市場予想を大きく上回ったことや英国で発表された減税案を背景に財政悪化懸念が強まったことで、投資家のリスク回避姿勢が強まったこと
- （上昇） 11月、10月の米CPI上昇率が市場予想を下回ったことで、FRBによる利上げペースの減速期待が高まったこと

## ○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは特定の指数等を念頭に置いた運用を行っていないため、ベンチマーク等はありません。

グラフは、期中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



（注）基準価額の騰落率は分配金込みです。

## &lt;Aコース&gt;

## ◎分配金

基準価額水準などを勘案し、Aコースでは1万口当たり10円の収益分配を行ないました。なお、留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行ないます。

## ○分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり・税込み）

項 目	第7期
	2021年12月7日～ 2022年12月6日
当期分配金	10
（対基準価額比率）	0.065%
当期の収益	10
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	5,300

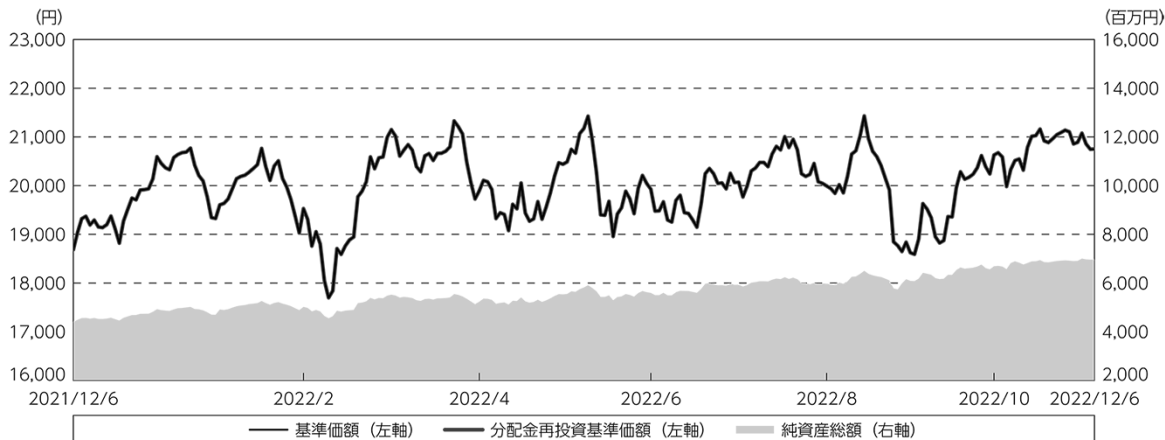
（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

## <Bコース>

### ◎運用経過

#### ○期中の基準価額等の推移



期首：18,683円

期末：20,743円（既払分配金（税込み）：10円）

騰落率：11.1%（分配金再投資ベース）

（注）分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首（2021年12月6日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

（注）分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。

（注）上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

#### ○基準価額の主な変動要因

基準価額は、期首18,683円から期末20,743円となりました。

（下落）2022年1月、FRB（米連邦準備制度理事会）がインフレ対応重視で金融政策の正常化を前倒しで進めるとの見方が強まり、米長期金利が上昇したこと、FOMC（米連邦公開市場委員会）で3月の利上げ開始が示唆されるなど金融引き締めに向きな方針が示されたこと

（上昇）3月、FOMCが市場予想と同じ0.25%の政策金利引き上げを決定したことや、ロシアとウクライナの停戦交渉進展への期待が高まったこと

（下落）4月、FRBの金融引き締め姿勢の強まりに対する懸念が広がったこと、ECB（欧州中央銀行）がインフレ抑制のために金融緩和の正常化を前倒しするとの思惑が広がったこと、EU（欧州連合）がロシア産石炭の輸入停止を含む制裁案を公表したことを受けて地政学的リスクの高まりが意識されたこと

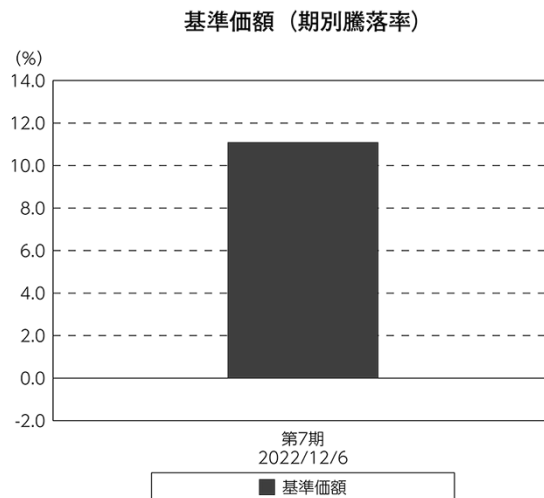
## ＜Bコース＞

- （下落） 5月、2022年1-3月期の米企業決算において期待外れの業績見通しが示されたこと、FRBによる一段の利上げに対する懸念が広がったこと
- （下落） 6月、5月の米国CPI（消費者物価指数）上昇率が4月と比較して加速したことで、FRBが金融引き締めを強化するとの警戒感が高まったこと、ECBの金融政策正常化の動きに加えて、スイス国立銀行（中央銀行）が市場予想に反して0.5%の大幅利上げを実施し、欧州景気への悪影響が広がるなどの懸念が高まったこと
- （上昇） 7月、市場予想を上回る好決算が相次いだこと、FRBがFOMCにおいて市場想定通り0.75%の政策金利引き上げを決定し、過度な金融引き締め懸念が後退したこと
- （下落） 9月、8月の米CPI上昇率が市場予想を上回り、下旬に開催されるFOMCで大幅利上げが実施されるとの観測が強まったこと、8月の独PPI（生産者物価指数）上昇率が市場予想を大きく上回ったことや英国で発表された減税案を背景に財政悪化懸念が強まったことで、投資家のリスク回避姿勢が強まったこと
- （上昇） 11月、10月の米CPI上昇率が市場予想を下回ったことで、FRBによる利上げペースの減速期待が高まったこと
- （上昇） 期を通じて、日米の金利差拡大などを背景にドル高・円安となったこと

## ○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは特定の指数等を念頭に置いた運用を行っていないため、ベンチマーク等はありません。

グラフは、期中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



（注）基準価額の騰落率は分配金込みです。



## &lt;Bコース&gt;

## ◎分配金

基準価額水準などを勘案し、Bコースでは1万口当たり10円の収益分配を行ないました。なお、留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行ないます。

## ○分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり・税込み）

項 目	第7期
	2021年12月7日～ 2022年12月6日
当期分配金	10
（対基準価額比率）	0.048%
当期の収益	10
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	10,743

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

## <Aコース/Bコース>

### ○投資環境

期中の世界株式市場は、各国の金融政策や経済活動状況などに左右される展開となりました。

### ○当ファンドのポートフォリオ

[野村ハリス外国株式バリューストラテジーファンド Aコース（野村SMA・EW向け）] および [野村ハリス外国株式バリューストラテジーファンド Bコース（野村SMA・EW向け）] は、主要投資対象である [野村ハリス外国株式バリューストラテジーマザーファンド] 受益証券を高位に組み入れました。

#### [野村ハリス外国株式バリューストラテジーマザーファンド]

##### ・株式組入比率

期を通じて概ね高位を維持しました。

##### ・期中の主な動き

- ・流動性等から選定された投資対象銘柄の中から、企業の収益性や資本の効率性等に関する定量的な評価と財務分析や企業訪問等による徹底的な調査に基づく企業の定性評価をもとに、株価が割安と判断される銘柄を組入候補銘柄とし、組入候補銘柄から、期待収益率やリスク分散を考慮して銘柄を厳選し、ポートフォリオを構築してまいりました。
- ・米国の清涼飲料メーカーなどを全売却した一方、米国のクラウド型ソフトウェア会社などを新規に買い付けしました。

#### [野村ハリス外国株式バリューストラテジーファンド Aコース（野村SMA・EW向け）]

##### ・株式組入比率

実質株式組入比率は、概ね高位を維持しました。

##### ・為替ヘッジ

当ファンドの運用の基本方針に従い、実質外貨建資産に対して対円での為替ヘッジを行ない、為替変動リスクの低減を図りました。

#### [野村ハリス外国株式バリューストラテジーファンド Bコース（野村SMA・EW向け）]

##### ・株式組入比率

実質株式組入比率は、概ね高位を維持しました。

##### ・為替ヘッジ

当ファンドの運用の基本方針に従い、為替ヘッジを行ないませんでした。

## <Aコース/Bコース>

### ◎今後の運用方針

#### [野村ハリス外国株式バリューストラテジーマザーファンド]

株式への投資にあたっては、流動性等から選定された投資対象銘柄の中から、企業の収益性や資本の効率性等に関する定量的な評価と財務分析や企業訪問等による徹底的な調査に基づく企業の定性評価をもとに、株価が割安と判断される銘柄を組入候補銘柄とし、組入候補銘柄から、期待収益率やリスク分散を考慮して銘柄を厳選し、ポートフォリオを構築してまいります。

#### [野村ハリス外国株式バリューストラテジーファンド Aコース（野村SMA・EW向け）]

主要投資対象である[野村ハリス外国株式バリューストラテジーマザーファンド]受益証券を高位に組み入れ、実質外貨建資産については為替ヘッジにより為替変動リスクの低減を図ることを目指します。

#### [野村ハリス外国株式バリューストラテジーファンド Bコース（野村SMA・EW向け）]

主要投資対象である[野村ハリス外国株式バリューストラテジーマザーファンド]受益証券を高位に組み入れ、実質外貨建資産については為替ヘッジを行いません。

今後とも引き続きご愛顧賜りますよう、よろしくお願いいたします。

## &lt;Aコース&gt;

## ○ 1 万口当たりの費用明細

(2021年12月7日～2022年12月6日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 172	% 1.100	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(155)	(0.990)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
（ 販 売 会 社 ）	( 9 )	(0.055)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
（ 受 託 会 社 ）	( 9 )	(0.055)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) 売 買 委 託 手 数 料	5	0.029	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（ 株 式 ）	( 5 )	(0.029)	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	3	0.022	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（ 株 式 ）	( 3 )	(0.022)	
(d) そ の 他 費 用	10	0.062	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	( 9 )	(0.057)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	( 1 )	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ そ の 他 ）	( 0 )	(0.001)	信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	190	1.213	
期中の平均基準価額は、15,647円です。			

\* 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

\* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

\* 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

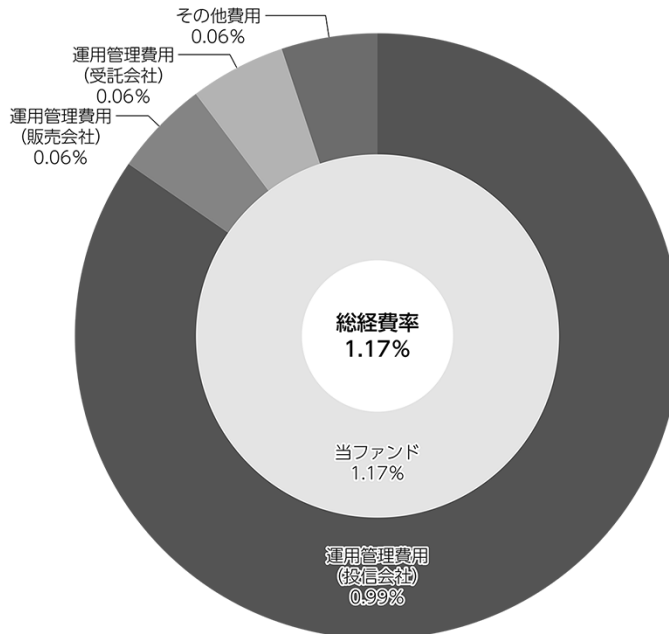
\* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## <Aコース>

### (参考情報)

#### ○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.17%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

## &lt;Aコース&gt;

## ○売買及び取引の状況

(2021年12月7日～2022年12月6日)

## 親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
野村ハリス外国株式バリューストラテジーファンド	千口 582,830	千円 1,251,000	千口 576,953	千円 1,266,713

\*単位未満は切り捨て。

## ○株式売買比率

(2021年12月7日～2022年12月6日)

## 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期	
	野村ハリス外国株式バリューストラテジーファンド	
(a) 期中の株式売買金額	8,179,329千円	
(b) 期中の平均組入株式時価総額	8,433,684千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.96	

\* (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

## ○利害関係人との取引状況等

(2021年12月7日～2022年12月6日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ○組入資産の明細

(2022年12月6日現在)

## 親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
野村ハリス外国株式バリューストラテジーファンド	千口 1,446,420	千口 1,452,297	千円 3,259,392

\*口数・評価額の単位未満は切り捨て。

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

## ＜Aコース＞

## ○投資信託財産の構成

(2022年12月6日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
野村ハリス外国株式バリューストラテジーファンド	3,259,392	96.8
コール・ローン等、その他	108,713	3.2
投資信託財産総額	3,368,105	100.0

\*金額の単位未満は切り捨て。

\*野村ハリス外国株式バリューストラテジーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(9,931,240千円)の投資信託財産総額(10,271,216千円)に対する比率は96.7%です。

\*外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=136.55円、1英ポンド=166.70円、1スイスフラン=144.97円、1デンマーククローネ=19.29円、1ユーロ=143.47円、1香港ドル=17.57円。

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2022年12月6日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	6,466,797,956
コール・ローン等	15,905,000
野村ハリス外国株式バリューストラテジーファンド(評価額)	3,259,392,286
未収入金	3,191,500,670
(B) 負債	3,137,381,043
未払金	3,099,434,938
未払収益分配金	2,176,079
未払解約金	18,336,872
未払信託報酬	17,381,043
未払利息	27
その他未払費用	52,084
(C) 純資産総額(A-B)	3,329,416,913
元本	2,176,079,489
次期繰越損益金	1,153,337,424
(D) 受益権総口数	2,176,079,489口
1口当たり基準価額(C/D)	15,300円

(注) 期首元本額は1,825,284,469円、期中追加設定元本額は729,088,986円、期中一部解約元本額は378,293,966円、1口当たり純資産額は1.5300円です。

(注) 投資信託財産の運用の指図に係わる権限の全部又は一部を委託する為に要する費用、支払金額52,245,872円。(野村ハリス外国株式バリューストラテジーファンド)

## ○損益の状況 (2021年12月7日～2022年12月6日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 11,427
支払利息	△ 11,427
(B) 有価証券売買損益	△ 106,856,303
売買益	733,342,339
売買損	△ 840,198,642
(C) 信託報酬等	△ 34,645,064
(D) 当期繰越損益金(A+B+C)	△ 141,512,794
(E) 前期繰越損益金	298,752,440
(F) 追加信託差損益金	998,273,857
(配当等相当額)	( 624,810,317)
(売買損益相当額)	( 373,463,540)
(G) 計(D+E+F)	1,155,513,503
(H) 収益分配金	△ 2,176,079
次期繰越損益金(G+H)	1,153,337,424
追加信託差損益金	998,273,857
(配当等相当額)	( 626,634,048)
(売買損益相当額)	( 371,639,809)
分配準備積立金	307,240,526
繰越損益金	△ 152,176,959

\*損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

\*損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

\*損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

## <Aコース>

(注) 分配金の計算過程（2021年12月7日～2022年12月6日）は以下の通りです。

項 目	当 期
	2021年12月7日～ 2022年12月6日
a. 配当等収益(経費控除後)	10,664,165円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	846,096,898円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	298,752,440円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	1,155,513,503円
f. 分配対象収益(1万円当たり)	5,310円
g. 分配金	2,176,079円
h. 分配金(1万円当たり)	10円

## ○分配金のお知らせ

1万円当たり分配金(税込み)	10円
----------------	-----

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金(特別分配金)となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金(特別分配金)となります。

## ○お知らせ

該当事項はございません。



## &lt;Bコース&gt;

## ○ 1 万口当たりの費用明細

(2021年12月7日～2022年12月6日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	221	1.100	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(199)	(0.990)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
（ 販 売 会 社 ）	(11)	(0.055)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
（ 受 託 会 社 ）	(11)	(0.055)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) 売 買 委 託 手 数 料	6	0.030	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（ 株 式 ）	(6)	(0.030)	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	4	0.022	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（ 株 式 ）	(4)	(0.022)	
(d) そ の 他 費 用	13	0.063	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(12)	(0.058)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	(1)	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ そ の 他 ）	(0)	(0.001)	信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	244	1.215	
期中の平均基準価額は、20,058円です。			

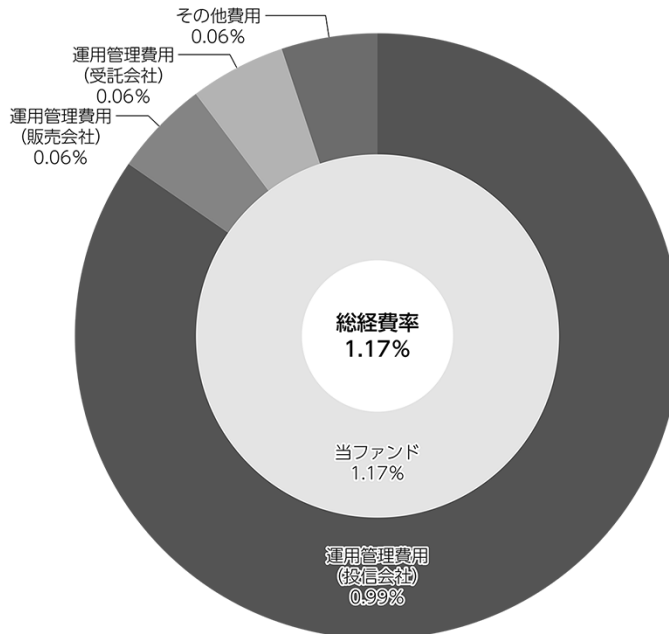
- \* 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。  
\* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。  
\* 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。  
\* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## <Bコース>

### (参考情報)

#### ○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.17%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

## &lt;Bコース&gt;

## ○売買及び取引の状況

(2021年12月7日～2022年12月6日)

## 親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
野村ハリス外国株式バリューストラテジーファンド	1,408,939 千口	3,008,988 千円	519,379 千口	1,122,869 千円

\*単位未満は切り捨て。

## ○株式売買比率

(2021年12月7日～2022年12月6日)

## 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期	
	野村ハリス外国株式バリューストラテジーファンド	
(a) 期中の株式売買金額	8,179,329千円	
(b) 期中の平均組入株式時価総額	8,433,684千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.96	

\* (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

## ○利害関係人との取引状況等

(2021年12月7日～2022年12月6日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ○組入資産の明細

(2022年12月6日現在)

## 親投資信託残高

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
野村ハリス外国株式バリューストラテジーファンド	2,180,292 千口	3,069,852 千口	6,889,670 千円

\*口数・評価額の単位未満は切り捨て。

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

## ＜Bコース＞

## ○投資信託財産の構成

(2022年12月6日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
野村ハリス外国株式バリューストラテジーファンド	6,889,670	98.1
コール・ローン等、その他	132,707	1.9
投資信託財産総額	7,022,377	100.0

\*金額の単位未満は切り捨て。

\*野村ハリス外国株式バリューストラテジーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(9,931,240千円)の投資信託財産総額(10,271,216千円)に対する比率は96.7%です。

\*外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=136.55円、1英ポンド=166.70円、1スイスフラン=144.97円、1デンマーククローネ=19.29円、1ユーロ=143.47円、1香港ドル=17.57円。

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2022年12月6日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	7,022,377,338
コール・ローン等	72,306,996
野村ハリス外国株式バリューストラテジーファンド(評価額)	6,889,670,342
未収入金	60,400,000
(B) 負債	60,696,068
未払収益分配金	3,356,099
未払解約金	23,253,712
未払信託報酬	33,984,244
未払利息	126
その他未払費用	101,887
(C) 純資産総額(A-B)	6,961,681,270
元本	3,356,099,641
次期繰越損益金	3,605,581,629
(D) 受益権総口数	3,356,099,641口
1万口当たり基準価額(C/D)	20,743円

(注) 期首元本額は2,352,839,037円、期中追加設定元本額は1,553,554,729円、期中一部解約元本額は550,294,125円、1口当たり純資産額は2,0743円です。

(注) 投資信託財産の運用の指図に係わる権限の全部又は一部を委託する為に要する費用、支払金額52,245,872円。(野村ハリス外国株式バリューストラテジーファンド)

## ○損益の状況 (2021年12月7日～2022年12月6日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 12,560
支払利息	△ 12,560
(B) 有価証券売買損益	586,712,593
売買益	648,764,464
売買損	△ 62,051,871
(C) 信託報酬等	△ 61,988,501
(D) 当期損益金(A+B+C)	524,711,532
(E) 前期繰越損益金	547,428,436
(F) 追加信託差損益金	2,536,797,760
(配当等相当額)	( 1,293,446,712)
(売買損益相当額)	( 1,243,351,048)
(G) 計(D+E+F)	3,608,937,728
(H) 収益分配金	△ 3,356,099
次期繰越損益金(G+H)	3,605,581,629
追加信託差損益金	2,536,797,760
(配当等相当額)	( 1,296,654,289)
(売買損益相当額)	( 1,240,143,471)
分配準備積立金	1,068,783,869

\*損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

\*損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

\*損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

## <Bコース>

(注) 分配金の計算過程（2021年12月7日～2022年12月6日）は以下の通りです。

項 目	当 期
	2021年12月7日～ 2022年12月6日
a. 配当等収益(経費控除後)	71,111,343円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	453,600,189円
c. 信託約款に定める収益調整金	2,536,797,760円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	547,428,436円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	3,608,937,728円
f. 分配対象収益(1万円当たり)	10,753円
g. 分配金	3,356,099円
h. 分配金(1万円当たり)	10円

## ○分配金のお知らせ

1万円当たり分配金（税込み）	10円
----------------	-----

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

## ○お知らせ

該当事項はございません。

# 野村ハリス外国株式バリュートラッキング戦略 マザーファンド

## 運用報告書

第7期（決算日2022年12月6日）

作成対象期間（2021年12月7日～2022年12月6日）

### 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。  
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。  
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

#### ●当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	日本を除く世界（新興国を含みます。）の企業の発行する株式（DR（預託証券）を含みます。）を主要投資対象とし、信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行なうことを基本とします。株式への投資にあたっては、流動性等から選定された投資対象銘柄の中から、企業の収益性や資本の効率性等に関する定量的な評価と財務分析や企業訪問等による徹底的な調査に基づく企業の定性評価をもとに、株価が割安と判断される銘柄を組入候補銘柄とします。組入候補銘柄から、期待収益率やリスク分散を考慮して銘柄を厳選し、ポートフォリオを構築します。 外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
主な投資対象	日本を除く世界（新興国を含みます。）の企業の発行する株式（DR（預託証券）を含みます。）を主要投資対象とします。
主な投資制限	株式への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

## 野村アセットマネジメント

東京都江東区豊洲二丁目2番1号

<http://www.nomura-am.co.jp/>

## ○最近5期の運用実績

決算期	基準価額	騰落率		株組入比率	株先物比率	純資産額
		期騰	落中率			
3期(2018年12月6日)	円 13,306		% △12.3	% 97.1	% —	百万円 8,745
4期(2019年12月6日)	14,537		9.3	96.8	—	6,836
5期(2020年12月7日)	16,212		11.5	96.5	—	5,783
6期(2021年12月6日)	19,980		23.2	96.6	—	7,246
7期(2022年12月6日)	22,443		12.3	95.0	—	10,149

\*株式先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

\*当ファンドは特定の指数等を念頭に置いた運用を行っていないため、ベンチマーク等はありません。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

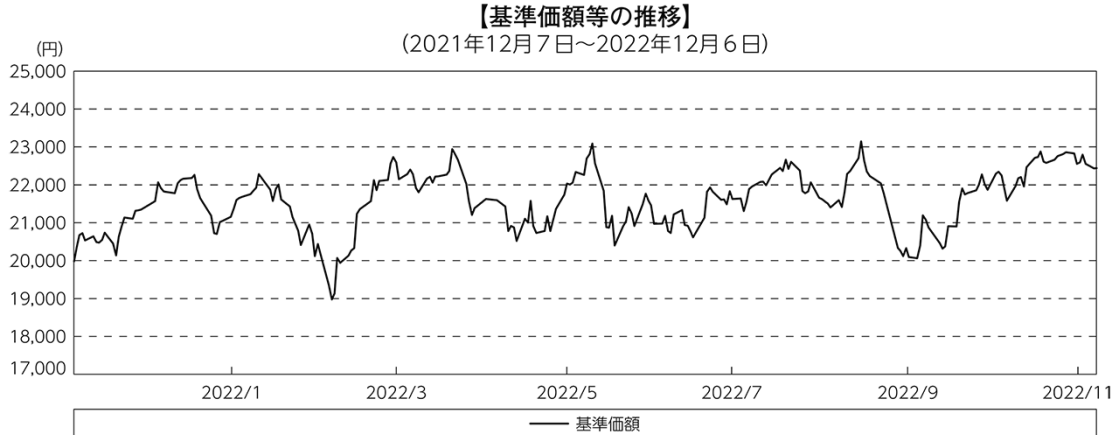
年月日	基準価額	騰落率		株組入比率	株先物比率
		騰	落率		
(期首) 2021年12月6日	円 19,980		% —	% 96.6	% —
12月末	21,348		6.8	95.9	—
2022年1月末	21,153		5.9	97.4	—
2月末	20,952		4.9	95.5	—
3月末	22,591		13.1	98.1	—
4月末	21,388		7.0	96.8	—
5月末	22,036		10.3	94.0	—
6月末	21,462		7.4	96.2	—
7月末	21,627		8.2	96.1	—
8月末	21,566		7.9	97.1	—
9月末	20,095		0.6	95.8	—
10月末	22,292		11.6	96.8	—
11月末	22,590		13.1	95.6	—
(期末) 2022年12月6日	22,443		12.3	95.0	—

\*騰落率は期首比です。

\*株式先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

## ◎運用経過

### ○期中の基準価額等の推移



### ○基準価額の主な変動要因

基準価額は、期首19,980円から期末22,443円となりました。

- (下落) 2022年1月、FRB（米連邦準備制度理事会）がインフレ対応重視で金融政策の正常化を前倒して進めるとの見方が強まり、米長期金利が上昇したこと、FOMC（米連邦公開市場委員会）で3月の利上げ開始が示唆されるなど金融引き締めに向きを示されたこと
- (上昇) 3月、FOMCが市場予想と同じ0.25%の政策金利引き上げを決定したことや、ロシアとウクライナの停戦交渉進展への期待が高まったこと
- (下落) 4月、FRBの金融引き締め姿勢の強まりに対する懸念が広がったこと、ECB（欧州中央銀行）がインフレ抑制のために金融緩和の正常化を前倒しするとの思惑が広がったこと、EU（欧州連合）がロシア産石炭の輸入停止を含む制裁案を公表したことを受けて地政学的リスクの高まりが意識されたこと
- (下落) 5月、2022年1－3月期の米企業決算において期待外れの業績見通しが示されたこと、FRBによる一段の利上げに対する懸念が広がったこと
- (下落) 6月、5月の米国CPI（消費者物価指数）上昇率が4月と比較して加速したことで、FRBが金融引き締めを強化するとの警戒感が高まったこと、ECBの金融政策正常化の動きに加えて、スイス国立銀行（中央銀行）が市場予想に反して0.5%の大幅利上げを実施し、欧州景気への悪影響が広がるなどの懸念が高まったこと



- (上昇) 7月、市場予想を上回る好決算が相次いだこと、FRBがFOMCにおいて市場想定通り0.75%の政策金利引き上げを決定し、過度な金融引き締め懸念が後退したこと
- (下落) 9月、8月の米CPI上昇率が市場予想を上回り、下旬に開催されるFOMCで大幅利上げが実施されるとの観測が強まったこと、8月の独PPI（生産者物価指数）上昇率が市場予想を大きく上回ったことや英国で発表された減税案を背景に財政悪化懸念が強まったことで、投資家のリスク回避姿勢が強まったこと
- (上昇) 11月、10月の米CPI上昇率が市場予想を下回ったことで、FRBによる利上げペースの減速期待が高まったこと
- (上昇) 期を通じて、日米の金利差拡大などを背景にドル高・円安となったこと。

## ○当ファンドのポートフォリオ

### ・株式組入比率

期を通じて概ね高位を維持しました。

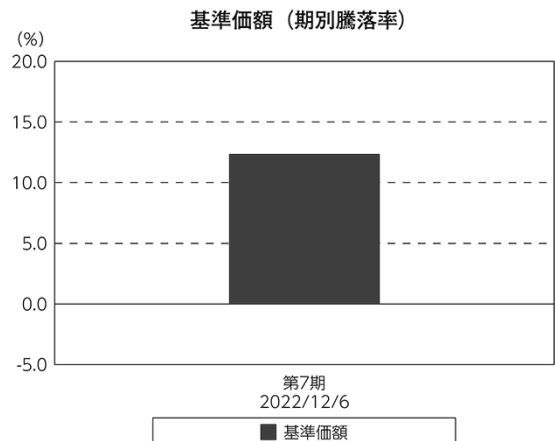
### ・期中の主な動き

- ・流動性等から選定された投資対象銘柄の中から、企業の収益性や資本の効率性等に関する定量的な評価と財務分析や企業訪問等による徹底的な調査に基づく企業の定性評価をもとに、株価が割安と判断される銘柄を組入候補銘柄とし、組入候補銘柄から、期待収益率やリスク分散を考慮して銘柄を厳選し、ポートフォリオを構築してまいりました。
- ・米国の清涼飲料メーカーなどを全売却した一方、米国のクラウド型ソフトウェア会社などを新規に買い付けしました。

## ○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは特定の指数等を念頭に置いた運用を行っていないため、ベンチマーク等はありません。

グラフは、期中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



## ◎今後の運用方針

株式への投資にあたっては、流動性等から選定された投資対象銘柄の中から、企業の収益性や資本の効率性等に関する定量的な評価と財務分析や企業訪問等による徹底的な調査に基づく企業の定性評価をもとに、株価が割安と判断される銘柄を組入候補銘柄とし、組入候補銘柄から、期待収益率やリスク分散を考慮して銘柄を厳選し、ポートフォリオを構築してまいります。

今後とも引き続きご愛顧賜りますよう、よろしくお願いいたします。

## ○1万口当たりの費用明細

(2021年12月7日～2022年12月6日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	円 6 (6)	% 0.030 (0.030)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	5 (5)	0.022 (0.022)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	13 (13) (0)	0.060 (0.058) (0.001)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	24	0.112	
期中の平均基準価額は、21,591円です。			

\*各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

\*各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## ○売買及び取引の状況

(2021年12月7日～2022年12月6日)

## 株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	アメリカ	百株 1,957 ( 505)	千米ドル 20,584 ( -)	百株 2,908	千米ドル 14,953
	イギリス	1,537 ( -)	千英ポンド 1,149 (△ 86)	3,313	千英ポンド 2,234
	スイス	1,700 (3,658)	千スイスフラン 2,118 (△ 107)	4,619	千スイスフラン 1,513
	デンマーク	42	千デンマーククローネ 4,372	-	千デンマーククローネ -
	ユーロ		千ユーロ		千ユーロ
	ドイツ	1,294 ( 129)	5,244 ( -)	597	3,465
	イタリア	521	600	120	173
	フランス	553	3,776	26	147
	オランダ	432 ( 200)	2,147 (△ 4)	327	939
	香港	969	千香港ドル 9,077	251	千香港ドル 2,799

\*金額は受け渡し代金。

\*単位未満は切り捨て。

\* ( ) 内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

## ○株式売買比率

(2021年12月7日～2022年12月6日)

## 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	8,179,329千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	8,433,684千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.96

\*(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

## ○利害関係人との取引状況等

(2021年12月7日～2022年12月6日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ○組入資産の明細

(2022年12月6日現在)

## 外国株式

銘柄	株数	株数	期末		業種等	
			評価額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円		
ALPHABET INC-CL A	15	429	4,275	583,772	インタラクティブ・メディアおよびサービス	
AMAZON.COM INC	—	264	2,405	328,456	インターネット販売・通信販売	
AMERICAN INTL GROUP	272	293	1,806	246,722	保険	
BANK OF AMERICA CORP	364	435	1,499	204,749	銀行	
BERKSHIRE HATHAWAY INC CL B	87	60	1,871	255,510	各種金融サービス	
BLACKROCK INC	—	27	1,981	270,570	資本市場	
BOOKING HOLDINGS INC	5	7	1,482	202,469	ホテル・レストラン・レジャー	
CAPITAL ONE FINANCIAL CORP	—	16	152	20,759	消費者金融	
CHARTER COMMUNICATIONS INC-A	21	60	2,363	322,746	メディア	
CITIGROUP	159	164	751	102,549	銀行	
COMCAST CORP-CL A	110	—	—	—	メディア	
CONSTELLATION BRANDS INC-A	25	—	—	—	飲料	
FISERV INC	272	271	2,776	379,131	情報技術サービス	
GENERAL DYNAMICS	47	—	—	—	航空宇宙・防衛	
GENERAL MOTORS CO	211	405	1,574	215,022	自動車	
GRUPO TELEVISIA SA-SPONS ADR	696	—	—	—	メディア	
HCA HEALTHCARE INC	81	91	2,155	294,375	ヘルスケア・プロバイダー/ヘルスケア・サービス	
HALLIBURTON CO	396	—	—	—	エネルギー設備・サービス	
HILTON WORLDWIDE HOLDINGS IN	84	72	1,009	137,841	ホテル・レストラン・レジャー	
HUMANA INC	46	—	—	—	ヘルスケア・プロバイダー/ヘルスケア・サービス	
INTERCONTINENTAL EXCHANGE INC	—	122	1,311	179,133	資本市場	
KEURIG DR PEPPER INC	580	—	—	—	飲料	
NASPERS LTD-N SHS SPON ADR	458	—	—	—	インターネット販売・通信販売	
PARKER HANNIFIN CORP	—	29	849	115,975	機械	
SALESFORCE INC	—	186	2,501	341,622	ソフトウェア	
VISA INC-CLASS A SHARES	37	39	847	115,690	情報技術サービス	
WARNER BROS DISCOVERY INC	—	488	544	74,299	娯楽	
LIBERTY GLOBAL PLC-A	443	504	982	134,146	各種電気通信サービス	
小計	株数・金額	4,418	3,972	33,142	4,525,546	
	銘柄数<比率>	21	20	—	<44.6%>	
(イギリス)				千英ポンド		
GLENCORE PLC	4,383	2,166	1,216	202,808	金属・鉱業	
WPP PLC	477	1,234	1,065	177,627	メディア	
COMPASS GROUP PLC	316	—	—	—	ホテル・レストラン・レジャー	
小計	株数・金額	5,176	3,400	2,282	380,435	
	銘柄数<比率>	3	2	—	<3.7%>	
(スイス)				千スイスフラン		
NOVARTIS AG-REG	150	96	830	120,466	医薬品	
HOLCIM LTD	269	285	1,383	200,585	建設資材	
CREDIT SUISSE GROUP AG-REG	2,538	3,222	977	141,730	資本市場	
JULIUS BAER GROUP LTD	259	351	1,941	281,500	資本市場	
小計	株数・金額	3,217	3,956	5,134	744,282	
	銘柄数<比率>	4	4	—	<7.3%>	
(デンマーク)				千デンマーククローネ		
DSV A/S	—	42	4,750	91,645	航空貨物・物流サービス	
小計	株数・金額	—	42	4,750	91,645	
	銘柄数<比率>	—	1	—	<0.9%>	

銘柄	株数	株数	期末		業種等	
			評価額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(ユーロ…ドイツ)	百株	百株	千ユーロ	千円		
FRESENIUS SE & CO KGAA	257	656	1,746	250,594	ヘルスクア・プロバイダー/ヘルスクア・サービス	
SAP SE	83	149	1,573	225,726	ソフトウェア	
HENKEL AG & CO KGAA	88	125	798	114,508	家庭用品	
BAYER AG-REG	552	373	1,984	284,754	医薬品	
HENKEL AG & CO KGAA VORZUG	10	10	71	10,220	家庭用品	
FRESENIUS MEDICAL CARE	242	—	—	—	ヘルスクア・プロバイダー/ヘルスクア・サービス	
ALLIANZ SE-REG	109	105	2,137	306,680	保険	
MERCEDES-BENZ GROUP AG	259	447	2,876	412,687	自動車	
BAYER MOTOREN WERK	92	64	556	79,884	自動車	
DAIMLER TRUCK HOLDING AG	—	589	1,839	263,976	機械	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	1,695 9	2,522 9	13,584 —	1,949,034 <19.2%>	
(ユーロ…イタリア)						
CNH INDUSTRIAL NV	1,014	1,415	2,222	318,906	機械	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	1,014 1	1,415 1	2,222 —	318,906 <3.1%>	
(ユーロ…フランス)						
KERING SA	—	26	1,425	204,528	繊維・アパレル・贅沢品	
BNP PARIBAS	395	563	2,950	423,283	銀行	
DANONE	104	167	843	121,019	食品	
WORLDLINE SA	197	466	2,030	291,296	情報技術サービス	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	696 3	1,223 4	7,249 —	1,040,127 <10.2%>	
(ユーロ…オランダ)						
PROSUS NV	53	358	2,281	327,394	インターネット販売・通信販売	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	53 1	358 1	2,281 —	327,394 <3.2%>	
ユーロ計	株数・金額 銘柄数<比率>	3,459 14	5,519 15	25,339 —	3,635,462 <35.8%>	
(香港)						
ALIBABA GROUP HOLDING LIMITED	874	1,592	千香港ドル 14,753	259,220	インターネット販売・通信販売	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	874 1	1,592 1	14,753 —	259,220 <2.6%>	
合計	株数・金額 銘柄数<比率>	17,146 43	18,482 43	—	9,636,591 <95.0%>	

\* 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

\* 邦貨換算金額欄の〈 〉内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

\* 株数・評価額の単位未満は切り捨て。

\* 銘柄コード等の変更があった銘柄は、別銘柄として掲載しております。

## ○投資信託財産の構成

(2022年12月6日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	千円 9,636,591	% 93.8
コール・ローン等、その他	634,625	6.2
投資信託財産総額	10,271,216	100.0

\*金額の単位未満は切り捨て。

\*当期末における外貨建純資産(9,931,240千円)の投資信託財産総額(10,271,216千円)に対する比率は96.7%です。

\*外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=136.55円、1英ポンド=166.70円、1スイスフラン=144.97円、1デンマーククローネ=19.29円、1ユーロ=143.47円、1香港ドル=17.57円。

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2022年12月6日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資産	10,280,246,913 円
コール・ローン等	604,562,589
株式(評価額)	9,636,591,734
未収入金	37,333,743
未収配当金	1,758,847
(B) 負債	131,159,490
未払金	33,558,940
未払解約金	97,600,000
未払利息	550
(C) 純資産総額(A-B)	10,149,087,423
元本	4,522,150,617
次期繰越損益金	5,626,936,806
(D) 受益権総口数	4,522,150,617口
1万口当たり基準価額(C/D)	22,443円

(注) 期首元本額は3,626,713,269円、期中追加設定元本額は1,991,770,094円、期中一部解約元本額は1,096,332,746円、1口当たり純資産額は2,2443円です。

(注) 当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額  
・野村ハリス外国株式バリューストラテジーファンドBコース(野村SMA・EW向け) 3,069,852,668円  
・野村ハリス外国株式バリューストラテジーファンドAコース(野村SMA・EW向け) 1,452,297,949円

## ○損益の状況 (2021年12月7日~2022年12月6日)

項 目	当 期
(A) 配当等収益	129,014,941 円
受取配当金	127,542,816
受取利息	1,493,813
その他収益金	10,845
支払利息	△ 32,533
(B) 有価証券売買損益	908,569,544
売買益	2,227,751,817
売買損	△1,319,182,273
(C) 保管費用等	△ 5,250,768
(D) 当期損益金(A+B+C)	1,032,333,717
(E) 前期繰越損益金	3,619,635,316
(F) 追加信託差損益金	2,268,218,490
(G) 解約差損益金	△1,293,250,717
(H) 計(D+E+F+G)	5,626,936,806
次期繰越損益金(H)	5,626,936,806

\*損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

\*損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

\*損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

## ○お知らせ

該当事項はございません。